

三井物産インベスター・デイ 2025

2030年に向けた飛躍的成長

代表取締役社長
CEO
堀 健一



MITSUI & CO.

3つの取組みで基礎収益力を強化

中期経営計画2026

トレーディング
×
事業投資

ミドルゲーム
推進

成長投資
&
資産入替

基礎収益力は計画通りに拡大

基礎収益力
+1,700億円

既存事業強化
+750億円

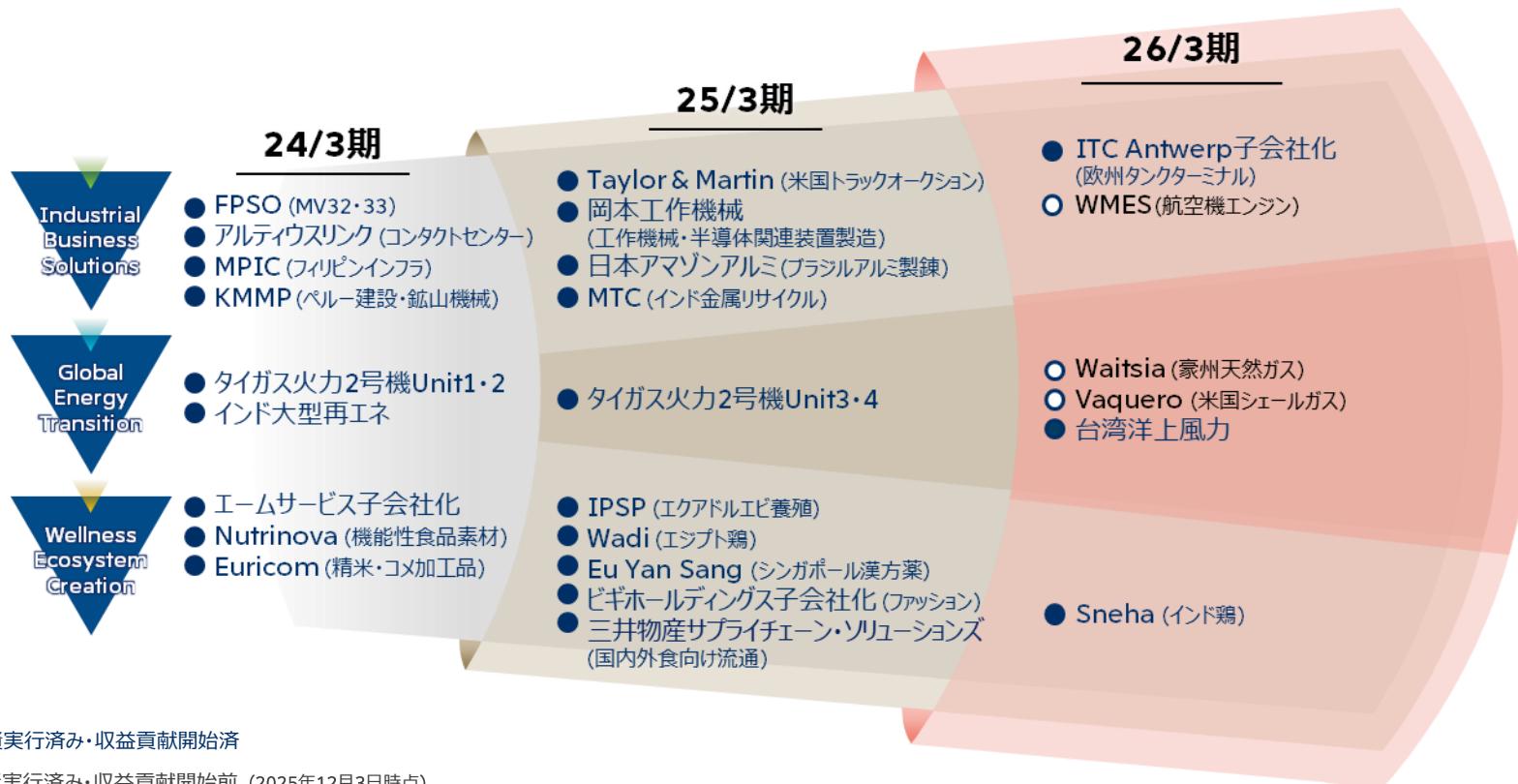
効率化・
ターンアラウンド
+400億円

新規事業
+550億円

計画達成見込み

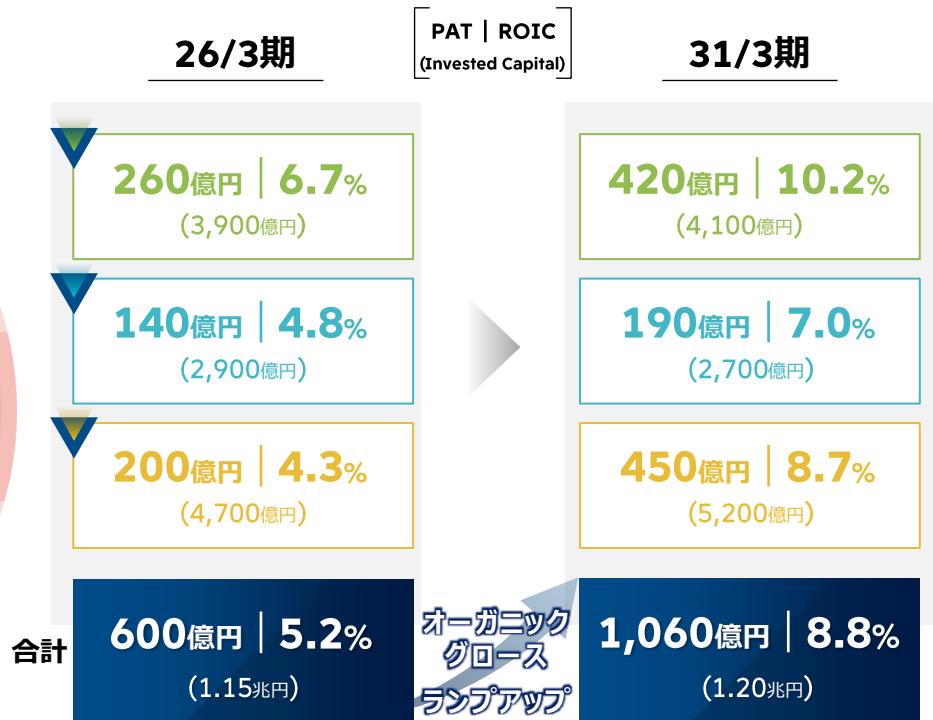
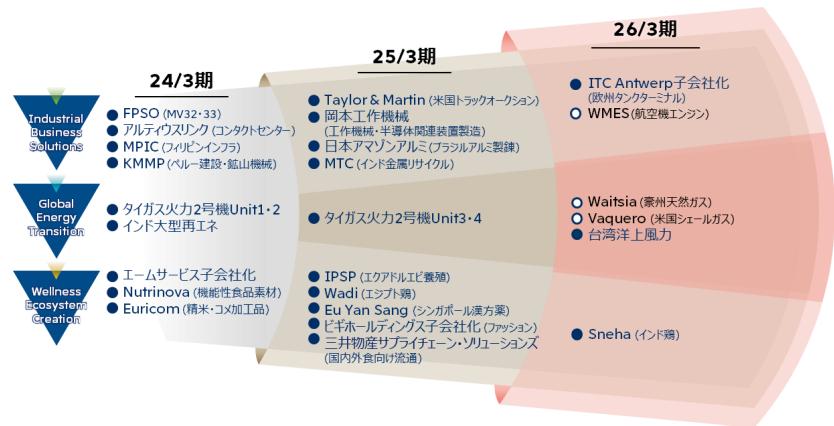
為替1\$=130円ベース

新規投資案件による収益貢献とオーガニックグロース



新規投資案件による収益貢献とオーガニックグロース

為替1\$=145円ベース



● 投資実行済み・収益貢献開始済

○ 投資実行済み・収益貢献開始前 (2025年12月3日時点)

収益性・投資性資産(IC)は中期経営計画2026期間中に新規収益貢献開始済み案件に限定

投資決定済み大型案件がキャッシュ創出開始

- Wellness Ecosystem Creation
- Global Energy Transition
- Industrial Business Solutions



27/3期

- Tatonka(米国シェールガス)
- 米国太陽光発電

29/3期

- UAE Ruwais LNG
- ブロックB(ベトナム天然ガス)
- UAE低炭素アンモニア

30/3期

- モザンビークLNG
- インドネシアタングーLNG拡張開発

31/3期

- Blue Point(米国低炭素アンモニア)
- Rhodes Ridge(豪州鉄鉱石)

基礎営業キャッシュ・フロー

3,000億円

26/3期

31/3期

35/3期

35/3期

基礎営業キャッシュ・フロー

4,500億円

次期中経にむけて

進化する
3つの攻め筋

持続的成長による
レベルチェンジ
への道筋

機動的な
キャピタル・
アロケーション

3つの攻め筋 確信から拡大へ

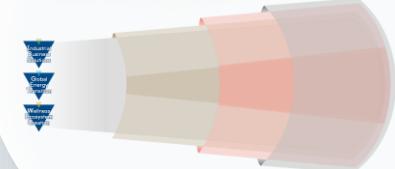
3つの攻め筋 2.0



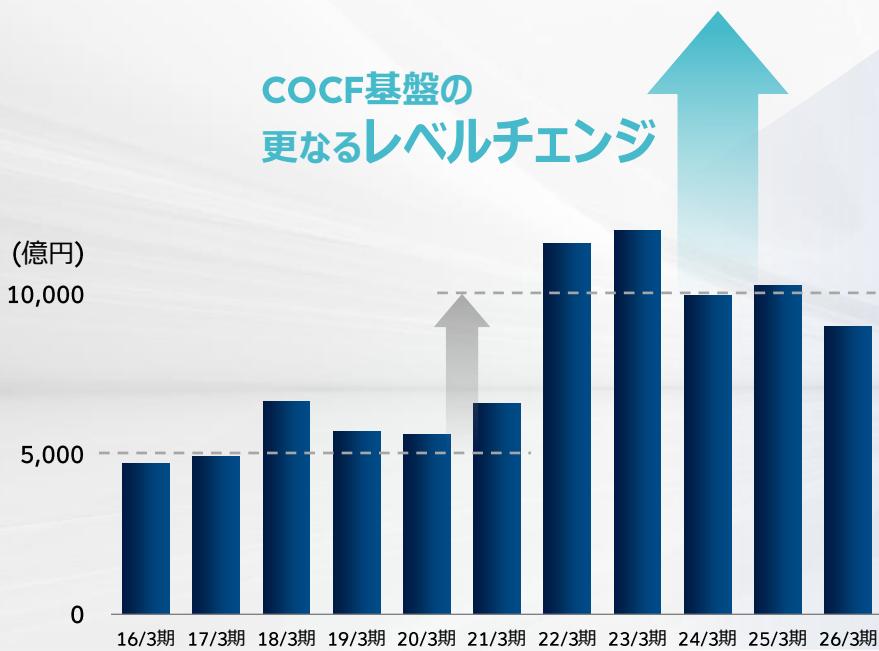
グローバル分散



時間軸



成長ドライバーによりキャッシュ創出基盤をレベルチェンジ



持続的成長

レベルチェンジする収益基盤

ROEの更なる向上

新たな成長投資

オーガニックグロース

**中経2026
収益基盤**

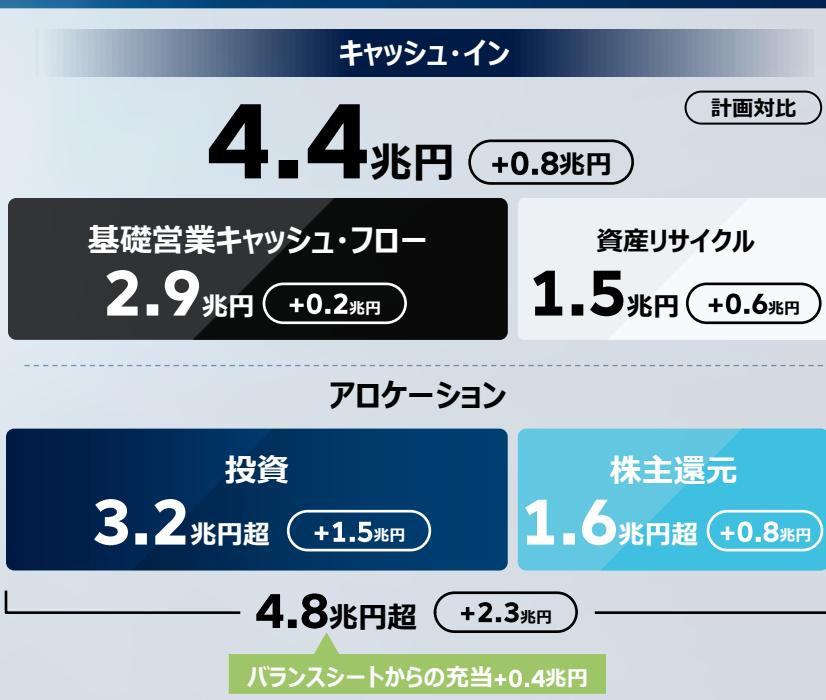
2030年に向けたロードマップ

キャピタル・アロケーション

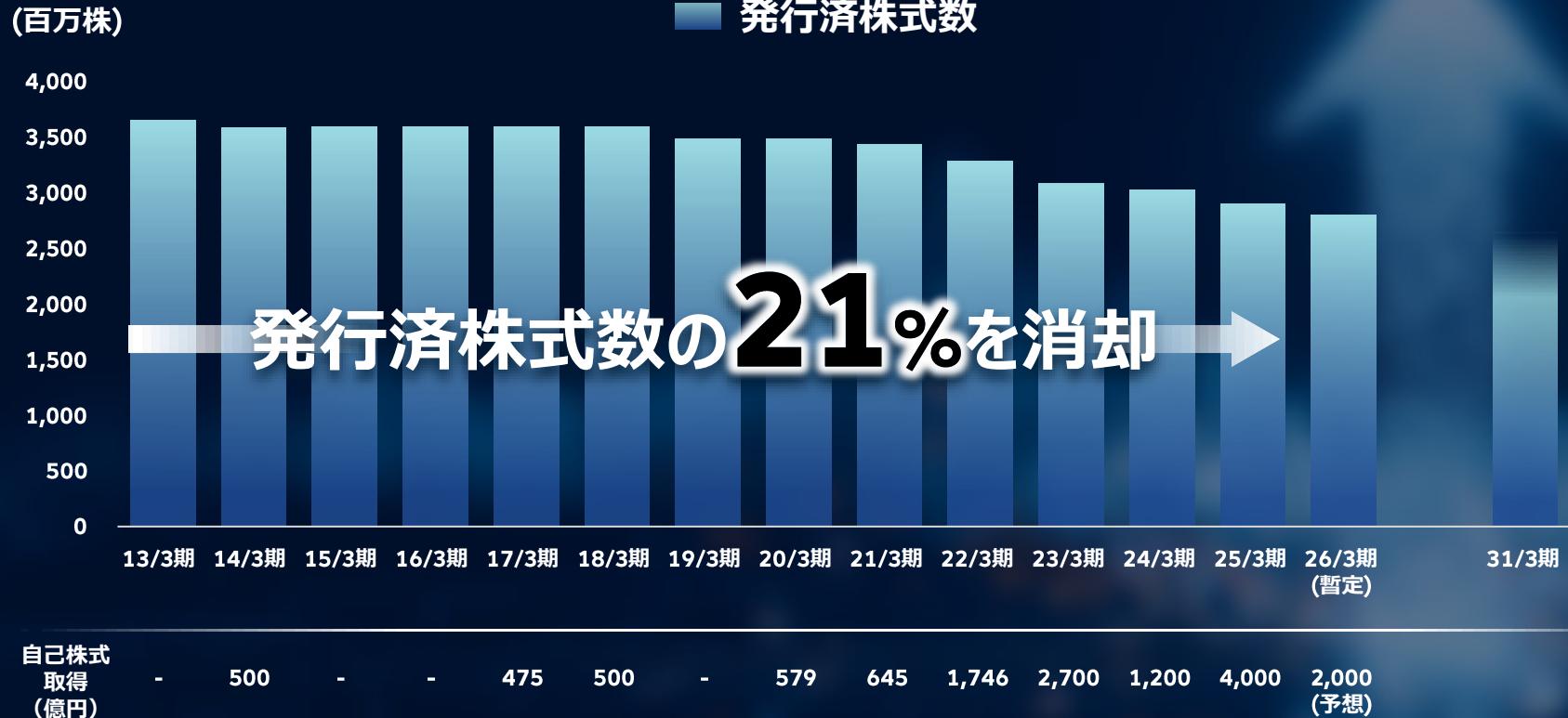
中経 2026 計画 (3年間累計)



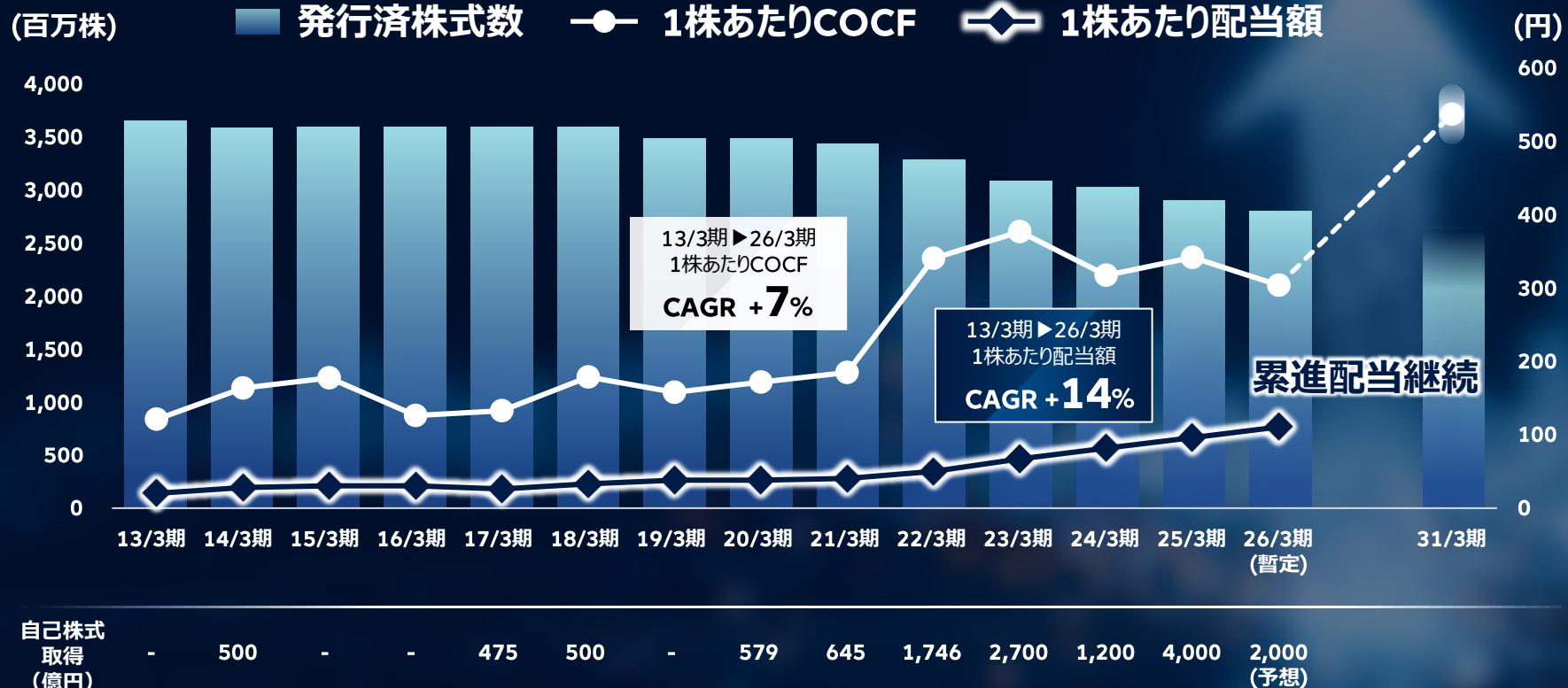
中経 2026 予想 (3年間累計)



自己株式取得・消却の効果



1株あたり基礎営業キャッシュ・フローと配当額の伸長



360° business innovation.



IMITSUI & CO.